

記入例

被災者生活再建支援金支給申請書

申請期限

基礎支援金 令和9年1月31日
加算支援金 令和9年1月31日

【同意事項】罹災証明書の被害程度が変更された場合、既に出されていた支給決定が取消又は変更されることになり、申請書と併せて返還します。

初めて申請する場合は「初回」に○、
2回目以降の申請は「2回目以降」に○をし、支給通知書に記載の
支給番号を記入してください。(不明な場合は記載不要)

申請日 令和6年2月1日

の支給を申請します。

世帯主または世帯主に準ずる人

申請者氏名 山田 花子

申請回数 [支給番号]	
初回	2回目以降 12-345678

世帯主以外の方が申請する場合はその理由:

世帯主死亡のため(世帯主との関係:妻)

I 被災時の世帯の状況について記入してください

申請者が世帯主と異なる場合にはその理由を、また同一世帯員以外が申請者と異なる場合は世帯主との関係を記載してください。

①世帯主の氏名

ふりがな	やまだ たろう	生年月日	性別
氏名	山田 太郎	昭和 11年11月11日	男 女

令和6年1月1日現在の世帯主の氏名を住民票のとおり記載(被災後の死亡、改姓、世帯移動があった場合は注意)

②被災した住宅の住所(被災)

〒935-0025 富山県氷見市鞍川1060番地

③世帯員の氏名(初めて申請される方は必ず記入してください)

氏名	生年月日	性別
1 山田太郎	昭和11年11月11日	男
2		
3		

◎初回の場合は必ず記入してください。
令和6年1月1日に被災家屋に居住していた世帯員全員(世帯主を除く)の氏名・生年月日を誤りがないように記入してください。(被災後の死亡、改姓、世帯異動に注意)
◎2回目以降の申請は記入不要です。

※世帯員とは、世帯主と住宅及び生計を1つにする世帯主以外の世帯員を指します。

II 被災世帯の現在の住所等を記入してください。

□前回申請と同じ(前回申請と同じ場合は□に✓を記入)

現在の住所	□被災住所と同じ 〒935-0017 富山県氷見市本町4番9号
電話番号	090 (1234) 5678

郵便物が受け取れる場所、日中連絡がとれる電話番号を記入してください。
加算支援金の申請で再建先と支給通知書の受取先が異なる場合は、再建先住所を記入してください。(その場合の通知書送付先は裏面の備考欄に記載してください。)

III 世帯主の支援金の振込先口座を記入してください。

□前回申請と同じ(前回申請と同じ場合は□に✓を記入し下表)

金融機関名	支店名等	種別	口座番号
氷見銀行	丸の内支店	普通	0123456
ゆうちょ銀行	記号		番号
口座名義(カナ)	ヤマタ		ハナコ

普通預金のみ対象です。
通帳に記載されているとおりに記入してください。

姓と名の間は1文字空けてください。
濁点は1文字として記入してください。

口座名義が世帯主と異なる場合はその理由を記載してください。
世帯主死亡のため

世帯主の死亡がわかる住民票や世帯主の委任状(やむを得ない理由)がある場合は、被災時の同一世帯員に限り世帯主でなくても受取りが可能です。被災時に別世帯員であった場合は、親族であっても受け取ることができません。

